

静岡市ならではの特色ある教育

地域社会や世界で活躍する「グローバル人材」を育てるために、すべてのグループ校で「しずおか学」と「英語力の向上」に取り組みます！



平成34年度
全市一斉スタート！

つながる力を育てる

静岡型小中一貫教育

静岡型小中一貫教育は、小学校と中学校の「たてのつながり」と、学校と地域の「よこのつながり」を強化した、9年間の一貫した教育です。各地で、地域ならではの特色ある教育の実施に向けた準備がはじまっています。

『しずおか学』

地域や静岡市に愛着と誇りを持ち、社会や世界に広く目を向けることができる子どもを育てます



- 総合的な学習の時間を使い、6分野の中から1つ以上を選択して学びます。
- 各グループ校で活用する「しずおか学副読本」を作成しています。
- しずおか学を学んだ子どもたちから「静岡市こどもPR隊」を認定します。
- 地域企業と連携したキャリア教育を展開します。



『英語力の向上』

聞く力・話す力を高め、自分と異なる文化をもつ外国の方々と、つながる力を育てます

- 小学3年生から6年生までが活用する、地域の特色を生かした独自の英語教材を開発しています。
- ALT(外国語指導助手)に加え、英語が堪能な地域人材GET(Glocal English Teacher: 海外生活経験のある方や英語の資格がある方等)を各小学校に配置していきます。
- 中学3年生を対象に、英検3級以上の受検料の一部を補助します。
- 学校ごとに毎月一回、英語に親しむ日「イングリッシュデイ」を設定します。
- 小学1、2年生についても、遊びを中心とした学習のあり方を検討していきます。



今までどおり、変わらないこともあります

- 小学校と中学校の施設(校舎等)はそのまま*で、小中一貫教育をスタートします。
- 私立小学校・中学校への進学については、これまでと変わりません。
- 自治会の組織やPTAの組織が変わることは想定していません。
- 入学式や卒業式は、これまでどおり行います。

*中山間地の一部の小中学校では施設一体型の小中一貫校もあります。

静岡市教育委員会事務局教育局 学校教育課

〒424-8701 静岡市清水区旭町6番8号 TEL:054-354-2519・2521 FAX:054-354-2481

◆学校教育課ホームページで静岡型小中一貫教育の進捗状況をご覧ください

http://www.city.shizuoka.jp/314_000037.html

静岡型小中一貫教育 検索



視点
1

目指す子どもの姿や学校の教育目標などを小学校と中学校で共有します。

視点
2

授業の進め方を小学校と中学校の先生と一緒に考えるなど、9年間の連続性、系統性のある教育を実施します。

4つの視点を踏まえ、9年間を見通した教育を展開

視点
3

美術展の合同開催など、小学生と中学生の交流や、教職員が協働する教育を実施します。

視点
4

地域の防災訓練や美化活動に小学生と中学生が参加するなど、地域と連携した教育を実施します。



グループ校ごとに「小中一貫教育構想」を作成し、その実現に向けて取り組みます。

小中一貫教育構想例と取組例を紹介します。

※グループ校…小中一貫教育を推進する中学校を中心とした小学校・中学校のグループのこと



グループ校ごとに、学校・保護者・地域住民等で構成する小中一貫教育準備委員会を立ち上げ、「小中一貫教育構想」について話し合います。「小中一貫教育構想」には、学校の教育目標やその目標を実現するための取組等、4つの視点に沿った内容を盛り込みます。



〈取組例〉



小学校 外国語活動
(美和中グループ)

英語の専門性をもった教員がALTと一緒に、小学校の外国語活動の授業を行いました。



英語を活用した小・中合同授業
(東豊田中グループ)

小学生と中学生が、アルファベットカードを使って、ゲームを楽しみました。

〈構想例〉

〇〇グループ小中一貫教育構想

視点
1

学校の教育目標「自ら切り拓く子」

視点
2

英語力の向上

- ① 英語の専門性をもった教員による小学校での外国語活動の指導
- ② 英語を活用した小中合同授業の実施
- ③ 英検3級チャレンジ

学習スタイルの共有

- ・基礎学力の向上~
- ① つまずきプリントの実施(算数・数学プリント)
- ② 板書と連動したノート指導
- ③ 〇〇地区文庫100冊

〈取組例〉



つまずきプリントの実施
[算数・数学] (美和中グループ)

小学生と中学生が、自分のつまずきに合わせた内容のプリントを選択し、チャレンジしました。



美和文庫100冊
(美和中グループ)

グループ校の小学生と中学生に読ませたい本100冊を、小・中学校の学校司書が選びだしました。

〈取組例〉



算数・数学合同授業
(美和中グループ)

小学生と中学生が、相談しながらひとつの問題を解くことに、挑戦しました。



ICTを活用した小・中学生交流
(美和中グループ)

小学生と中学生が、インターネット環境を使って意見交換しました。

視点
3

小学生と中学生の積極的な交流

- ① 小中合同授業の実施
- ② ICTを活用した交流
- ③ 児童会・生徒会の交流
- ④ 小中合同スポーツテストの実施

幼保小の子ども像の共有

- 【〇〇地区で大切にしている姿】
- ① 進んであいさつをする
- ② 靴のかかとをそろえる
- ・園、小学校教職員の交流(授業参観・保育参観)

〈取組例〉

小中一貫教育では、幼児教育とのつながりも大切にします



こども園教諭の訪問
(蒲原中グループ)

入学したばかりの小学1年生の教室に園の先生が訪問し、子どもたちに、園で親しんできた本の読み聞かせを行いました。

視点
4

積極的な地域との連携・活動への参加

- ① 地域の生涯学習施設主催講座への参加
- ② 自助・共助の自覚を生む防災教育の推進
 - ・9年間を通じた防災プログラム(教材)の作成・実施
 - ・地域防災訓練への小学生と中学生の参加

〈取組例〉



地域住民との交流
(美和中グループ)

地域の生涯学習施設が企画した講座に、小学生が参加し、地域の方と一緒に外国語活動を通して交流を深めました。



地域防災訓練
(中島中グループ)

地域防災訓練に、小学生と中学生が参加し、消火訓練、救護訓練、被災者運搬訓練などを行いました。



合同児童・生徒リーダー会
(東中グループ)

児童会・生徒会役員が集まり、学校生活をよりよくするためにグループ校で共通して取り組む活動について話し合いました。



中学校一日体験
(城内中グループ)

小学6年生が、中学校を訪問し、中学校の授業を知る一環として、一緒に合唱を行いました。

静岡型小中一貫教育スケジュール

H30	H31	H32	H33	H34
	第Ⅰ期 実践研究グループ*	第Ⅱ期 実践研究グループ		
すべてのグループでの学校・保護者・地域が協働した準備活動				全市一斉スタート
広く市民へのPR活動				

※実践研究グループとは、本市の目指す小中一貫教育の普及を図るため、先駆的に実践研究を行うグループ校
※第Ⅰ期実践研究グループは、美和中グループ、城内中グループ、東中グループ、中島中グループ

